

平成30年度 周南市立秋月中学校 学力向上全体プラン

教育目標 思いやりの心を大切にし、自然や人、社会に主体的に関わっていかうとする心身ともにたくましい生徒の育成

〈めざす生徒像〉

学力の向上に努め、
学ぶ喜びを実感する生徒

〈実践努力事項〉

学習規律を確立し、個に応じた指導とグループ学習を充実させ、確かな学力の向上を図る。

学びとふれあいと感動のある秋月中学校

一人ひとりを大切にした授業

秋月中生徒につけたい力とその対策
(周南市学習指導の水準を踏まえて)

- ①基礎学力の定着と向上
→AST(朝授業)の実施、反復学習の実施、個に応じた補充指導、少人数指導
- ②表現力の向上
→自己存在感の醸成、コミュニケーション能力を育てる場の意図的な設定、グループ学習による言語活動の強化
- ③思考力・判断力の育成
→各教科における思考力・判断力の明確化、学習題材、学習形態、指導方法の工夫
- ④学習規律・学習習慣の定着
→授業のルール8か条の徹底、家庭学習の手引き、各教科シラバス

全校体制による学力向上対策4点セット

- ①AST(朝授業)の効果的な実施
- ②自主勉強ノートによる指導(全クラス)
- ③学習クラスマッチ(5教科)
- ④休業中の学習会(全学年)

生徒指導の3機能を生かした授業づくり
(自己存在感、自己決定、共感的な人間関係)

学習指導推進部会
〈学力をつける〉

授業改善のPDCA
P インフォームド・コンセント(指導計画)
D 授業モデルの共有化
学びの場の改善・工夫
C 授業評価(目標管理型)
生徒、教員、保護者
A 評価結果の分析、改善

学習指導要領のポイント
○基礎的・基本的な知識・技能の習得
○思考力・判断力・表現力等の育成
○学習意欲の向上や学習習慣の確立
○知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成のバランスの重視

地域・保護者との連携
(コミュニティ・スクールの推進)

- 地域・秋月小との連携
・コミュニティ・スクールを核とした取組
・小中合同3部会による実践
- 保護者との連携
・学習習慣の定着
・生活習慣・食生活の改善
(「お弁当の日」)
- 学校評価の実施、公表
・保護者による評価(2回)
・授業評価(参観時)
- 中高連携教育
・情報交換会、授業研究
- 情報発信
・学校・学年だより、HP

平成29年度全国学力テスト・学習状況調査等の分析より
○国語科(課題)
・目的に応じ、文章の内容を読み取ること、根拠を示したり条件にしたがったりして心情を書くことが苦手である。
・自分の考えや意見を、根拠を明確にして読み手にわかりやすく書くことが難しい。
・語彙が乏しいため、表現力が高まらない。
○数学科(課題)
・具体的事象を数学的に解釈したり、表現・説明したりすることが苦手である。
・一問一答などの基礎的な問題には取り組みやすいが、発展的な課題にも取り組むことが困難な生徒が多い。
・答えを導き出すまでの過程を既習事項や数学的な用語を活用して説明する力に課題が見られる。

生徒指導推進部会
〈心を育てる〉

- ともに高め合う生徒の育成
- よりよい人間関係づくり
- ともに学び合う集団づくり
- コミュニケーション能力の育成
- 生徒会活動の活性化、自治活動の推進
- 様々な体験活動、ボランティア活動

環境整美推進部会
〈環境を整える〉

- 学びの環境づくり
- 美しい学校環境づくり
- 学習意欲を醸成する教室環境づくり
- 掲示物の工夫(学習作品の展示)
- 清掃活動の改善(無言清掃)
- 環境委員会との連動

校内研修

研究主題 「主体的・対話的で深い学びを促す授業づくり」
～ICTの効果的な活用を通して～

- 言語活動の充実を図るICT活用
- 協働的な学びを育てるICT活用
- 個に応じた支援を充実させるICT活用